



BETHEL通信

2024年3月号（第248号）

松山ベテル病院 松山市祝谷6丁目1229番地 TEL089 - 925 - 5000

ホームページ <https://www.bethel.or.jp/>

災難から学ぶこと

2024年1月1日16時10分、家族が集まりこれから新年を祝い、祝杯を上げようかという最中、能登半島で震度7の地震が発生しました。津波による建物の浸水や倒壊、二次被害による火災が相次ぎ、2月5日現在240人（うち5人関連死）の死亡が確認されています。また翌日の2日には羽田空港で、能登半島地震の対応で新潟基地に支援物資を搬送する途中だった海上保安機と日本航空の飛行機が衝突し炎上しました。海上保安機の乗組員5人が亡くなりました。ご冥福をお祈りいたします。幸いにも日本航空の乗客と乗組員は、脱出出来ました。私は、たまたまつけたテレビで衝突事故直後のLIVE映像を視聴していました。映像では脱出確認が取れず、数百人もの人が衝突による火災で亡くなるのかと思うと、思わず「早く、早く、逃げないと、逃げて～」と叫んでいました。

実に自然の力は、人間がコントロールできる域を超えます。一方で事故・火災等への対応等ある程度コントロール可能な事もあります。地震や津波・火災は、生まれ育った街や家族と共に生活した思い出深い家、そして家族も一瞬にして果たなくも失います。「今まで積み上げてきた努力や苦労はいったい何だったのだろう。」と思います。まさに運命としか言いようがありません。このような出来事が起こる度に思う事は、命の大切さと命は人の力ではコントロールできない領域にあるという事。命さえあれば何とかありますが。

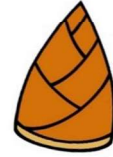
2011年3月11日に起こった東日本大震災では、地震と津波で死者と行方不明者が22,318人になりました。災害から数か月たった後に、ベテル病院からもチームを組み、現地に応援に行きました。宮城県石巻市は、報道されていた映像通りの様子でした。街には目に見えないほこりと生臭い匂いが残っていました。活動の拠点となった橋浦診療所では、自身も災害にあい家族を亡くしながらも、毎日仕事をしながら我々に震災の様子を詳しく伝えてくださった診療所の看護師さん、子供が見つからず毎日泣いている避難所にいるお母さん、みんな辛いのでから頑張ろうと声をかけている人、避難所の閉鎖の時期で避難所を何か所も移っている人など色々な方に遭遇しました。この町の10年後の人と街はどのようになるのだろうと思いました。13年の月日を経て街は、少しずつ復興を遂げている様子がうかがえます。苦難を乗り越えて逞しく生きている人もいれば、悲しみや思い出と共に一日一日をやっとの思いで生き抜いている人、様々です。「全てを失う困難に遭遇した時に人はどのようにして生き抜くか」我々に問われているように思います。

復興はこれからです。長い月日がかかります。街も心も。近年の社会情勢や傾向から感じる事のひとつですが、子供や若者は、心根の優しく真っすぐに育ったとっても良い子が多い。家庭も社会も、子供や若者を保護的に優しく教育しています。しかし、このような危機的状況に陥った時に生き抜く事は出来るでしょうか。心配です。自分の力で立ち上がり、今の自分に何が出来るか考え、動き始める事が出来るでしょうか。ゆっくりで良い、持ち合わせる『知』を最大限に活用し、『考』え『動』き、鍛え抜いた心で『新しい景色』を見てほしい。逞しく成長してほしいと思っています。

（看護部長 中野 民子）



タケノコの季節



暖かい日が多くなってきましたね。ウグイスの鳴き声も聞こえ始め、春の訪れが感じられます。

さて、前は竹に関連し雀について紹介しましたが、今回はタケノコについて述べていきたいと
思います。

タケノコは、特に食用のものについて言えば、漢字で「筍」と書きます。これは、タケノコが一旬（いちじゅん）で竹に成長することが成り立ちだそうです。一旬とは 10 日間のことで、「上旬」「下旬」などの「旬」と同じ意味ですが、それだけ成長速度が早いことを表しているわけですね。

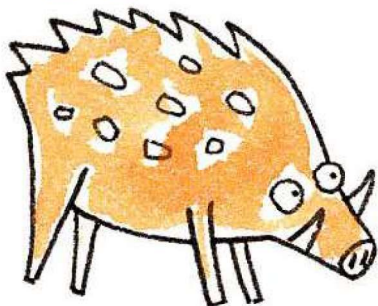
また竹には多くの種類がありますが、日本で最も食べられているタケノコは孟宗竹という種類で、これはえぐみが少なく、肉厚で柔らかいのが特徴です。中国の故事に出てくる孟宗という人物から名付けられました。孝行者である孟宗が、タケノコ好きな母親のために竹林に入ったが見当たらず、天を仰いで嘆くとタケノコが生えてきた…という逸話があるそうです。

タケノコのえぐみ成分（いわゆるアク）として、シュウ酸やホモゲンチジン酸（なんだか奇妙な名前ですね）が知られています。シュウ酸はカルシウムと結合させることで除去できるため、米糠や牛乳と一緒に茹でることでアク抜きができるということです。こういったえぐみ成分は生存戦略のために産生している物質と考えられ、土壌の環境を整えたり食害から身を守ったりする効果があります。タケノコから竹に成長すると自然に無くなりますが、一方で、タケノコを地下茎から切って収穫すると、少なくとも収穫後 2 日目まではえぐみ成分が時間単位で増加するようです。新鮮であればある程、えぐみが少ないということですね。

そんなタケノコを食べるのは人間だけではなく、例えばイノシシはタケノコが好物だそうです。イノシシは雑食ですが、3～6 月にイノシシが食べた物の内容を調べると大半がタケノコだった、という報告もありました。生えているものをそのまま食べるためタケノコは新鮮そのもので、種類にもよりますが恐らくえぐみはあまり強くなく、さぞ美味しいのでは…と想像してしまいます。

実際イノシシは竹林に住んでいることが多く、イノシシ被害について検索すると、対策として竹林の整備が必要と説明しているものも多く見られます。ベテル病院周辺の竹林にも住んでいるようなので、これから暖くなる季節はイノシシの出没に注意しましょう。

いつの間にかイノシシの話になってしまいました。ここまで、竹を中心にいくつかの動植物について紹介させていただきましたが、身近な生き物に少しでも興味を持っていただければ幸いです。お読みいただきありがとうございました。



（ ホスピス医 松井 貴司 ）



**ベテル
医療相談室
地域医療連携室**から

自立支援医療費制度（精神通院医療）について

自立支援医療費制度とは？

心身の障害を除去・軽減するための医療について、医療費の自己負担額を軽減する公費負担医療制度です。対象者によって「精神通院医療」「更生医療」「育成医療」の3つに分かれています。

対象となる方

▷精神通院医療

うつ病や統合失調症などの精神障害のある方で、通院による継続的な治療が必要な方。

▷更生医療

18歳以上の身体障害者手帳を所持している方が対象で、その障害に伴う症状を軽減する手術などの治療により改善が見込まれる方。

▷育成医療

18歳未満の身体障害のある児童が対象で、その障害に伴う症状を軽減する手術などの治療により改善が見込まれる児童。

自立支援医療（精神医療制度）の負担上限額

所得区分	自己負担割合	月額負担上限	「重度かつ継続」に該当する場合の負担上限
生活保護	0割	0円	0円
低所得 1	1割	2,500円	2,500円
低所得 2		5,000円	5,000円
中間所得 1		高額療養費制度 の限度額	5,000円
中間所得 2			10,000円
一定所得以上	自立支援医療対象外 (一般医療と同じ)	対象外	20,000円

相談窓口

保健福祉部心と体の健康センター 電話番号：089-911-3880

〒790-0811 松山市本町 7-2 愛媛県総合保健福祉センター内

(参考：愛媛県ホームページ『自立支援医療（精神通院医療）について』)



「医療相談室・地域医療連携室」では関係機関との連携を取り、相談をつないでいます。
お気軽にご相談ください。

(医療相談室 社会福祉士 越智 実乃理)

外来診療日のお知らせ

◎豊田 泰孝 医師（精神科・心療内科）

3月6日（水）

◎吉田 暉 医師（神経内科）

3月7日（木）、3月21日（木）

◎多田 聡 医師（神経内科）

3月14日（木）、3月28日（木）

◎樋野 正治 医師（内科）

3月より 診察日を木曜日から金曜日に変更いたします

◎越智 拓良 医師（内科）

3月より 診察日を金曜日から木曜日に変更いたします



松山ベテル病院では、接遇目標・医療安全推進目標をかかげています

3月 接遇目標

春が来ました
春のように温かい気持ちで
相手と接しましょう

二〇二四年 三月の接遇目標

聖愛会
接遇委員会



接遇委員会

3・4月 医療安全推進目標

適切な環境を作って骨折を予防しましょう

- Q入院時にADL 状況に関する情報をしっかり収集しましょう
- Q『見守り』が必要な患者様は
いつでも必要な介助が行える態勢で見守りましょう
- Qその人にあった離床キャッチのモードに設定しましょう
- Q部屋を出る前に転倒転落防止機器が
ON! になっていることを指差し確認しましょう

3月・4月の医療安全推進目標 安全

医療安全委員会

新人紹介

まつした みほこ
松下 美穂子

配属部署：3階西病棟

職 種：看護師

抱 負：新しい病院での勤務で慣れないことも
多くありますが、早く仕事を覚えて
頑張っていきたいと思っています。
よろしくお願いします。



ひの りさこ
日野 里咲子

配属部署：3階東病棟

職 種：看護師

抱 負：早く慣れるように頑張りますので、
ご指導お願いします。



こじま ゆうこ
児島 由子

配属部署：3階東病棟

職 種：介護福祉士

抱 負：コミュニケーションを取りながら
働けるように頑張ります。



・投句箱を外来・各病棟に設置しています。皆様のご投句
をお待ちしております。

・『ベテル通信』について、ご意見やご要望を「ご意見箱」
へお寄せください。

・掲載中の写真についてはご本人様、ご家族様の許可を
得ています。

発行日 2024年2月26日